

SFC-001 (メチルパーフルオロイソブチルエーテル)

素早い揮発性と皮脂温存の両立が可能な溶媒

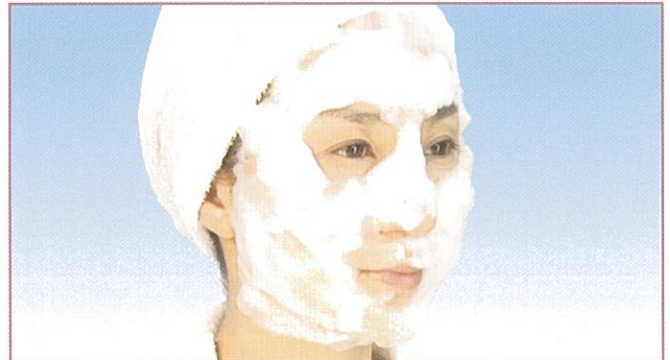
この無色透明で無味無臭の液体は、揮発性が高く皮脂を取り過ぎることが無いユニークな溶媒です。この特性を応用することで、肌の上で素早く自己発泡させることができる化粧品の開発が可能になります。メチルパーフルオロイソブチルエーテルを含む化粧品は、その皮膚塗布後の体温による揮発がトリガーとなって、含有される界面活性剤などの相乗効果によりクリーミーな泡を皮膚上に発生させ、そして垂れることなく維持することができます。その特徴はパックや皮膚洗浄剤などに適したものです。

処方例 ～自己発泡ジェル～

原料名	W/W%
SFC-001	10.0
BG	5.0
濃グリセリン	5.0
ラウリルグルコシド	5.0
カルボマー	0.1～0.5
水酸化K	0.05～0.25
メチルバラベン	0.1
フェノキシエタノール	0.1
水	全量100

物性値

外観	無色透明な液体
臭い	わずかなエーテル臭あり
沸点	61°C (760mmHg)
融点	-135°C
発火点	405°C
引火点	N/A
密度	1.5g/ml
蒸気密度	8.6 (Ref Std: AIR=1)
蒸気圧	202mmHg (25°C)
比重	1.5 (Ref Std: WATER=1)
pH	N/A
水への溶解度	120ppm 未満
粘度	0.6cps. (23°C)



生態学的情報

試験生物	試験方法	試験結果
ファットヘッドミノウ (Pimephales promelas)	96時間 LC50 (半数致死濃度)	> 7.9mg/l
緑藻 (Selenastrum capricornutum)	96時間 IC50 (半数成長阻害濃度)	> 8.9mg/l
ミジンコ (Daphnia magna)	48時間 EC50 (半数効果濃度)	>10.0mg/l

成分名

INCI名	化粧品表示名称	配合比 (%)	CAS No.
Methyl Perfluoroisobutyl Ether	メチルパーフルオロイソブチルエーテル	100.0	163702-08-7

用途：化粧品用（医薬用途は意図していません）